

## 東北大学大学院の入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

### 東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は、明治 40 年（1907）の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り、世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として、世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し、人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために、学部や大学院、研究所等、全学の総力を結集して、人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに、世界水準の創造的な研究を展開し、その成果を広く社会へ還元することに努めます。

### 東北大学の特徴

- ① 創立以来の三つの理念  
創立後すぐに「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を確立し、時代に応じてその内容を一層発展させています。
- ② 教育環境に恵まれた総合大学  
10学部、15研究科、3専門職大学院及び 6研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し、学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約 3,000 人、学部学生入学定員約 2,400 人、大学院学生入学定員約 2,700 人）。
- ③ 研究大学  
国際的な研究成果を多数生み出し、先端的研究と教育を一体的に進める大学です。
- ④ 積極的な地域連携・産学連携  
地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。
- ⑤ 教育研究のグローバル化  
本学は国立大学の中でも最も多い海外協定大学を有する大学の一つであり、活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに、海外留学を積極的に支援し、グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

### 東北大学が大学院志願者に求める学生像

東北大学の理念に共感し、

- ① 21世紀の人類社会の課題に対し世界的水準の研究者として優れた貢献をしようとする志と
  - ② 豊かな学識とリーダーシップを有し、高度に専門的な職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志
- を持ち、これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心、その基礎となる広い視野と優れた専門的知識・技能を備えた学生を求めています。

### 東北大学の入試方法（大学院）

東北大学大学院では、それぞれの募集単位における求める学生像に基づき、様々な背景を持つ受験者に対して複数の受験区分と受験機会を設け、それぞれにおいて面接試験、研究計画を含む出願書類の内容、学力試験、外部試験などによって本学大学院の学修に適合する資質や能力、専門性を評価します。

## 東北大学大学院文学研究科

東北大学大学院文学研究科は、人文社会科学に関する高度な専門的知識を有し、幅広く柔軟な視点に立って、根源的で深遠な思考を重ね、現代社会が直面する諸問題の解決を可能にする優れた研究者、高度専門職業人の育成を目指し、学生を募集します。

具体的には、社会の機構、変移に関する広範な展望と人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学の専門的知識と技能をもって、人類社会の本質的な発展に寄与しうる高度専門職業人、さらには、人文社会科学の新たな進展のために最先端で活躍しうる研究者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜及び社会人特別選抜の枠を設けて入学試験を実施する中で、上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているかどうかを重視した選抜を行います。

### (博士課程前期2年の課程)

選抜試験では、一般選抜試験・社会人特別選抜試験ともに、人類社会の本質的な発展に寄与する高度な専門性を具えた職業人と、人文社会科学の新たな進展をもたらす研究者を養成するために、日本学専攻においては日本の言語・思想・文化・歴史・社会に関連するテーマの考究に対して、広域文化学専攻においては文化の基礎理論あるいはアジア・欧米地域の個別文化の考究に対して、総合人間学専攻においては人間と社会の本質にかかわる原理的かつ実証的な考究に対して、それぞれ強い関心と意欲を持ち、専門的教育を受けるのに必要な基礎的知識及び学力を有し、問題発見能力と論理的思考力に秀でた人を、学生として受け入れます。

このような方針のもと本課程の入学試験では、筆記試験及び面接試験により、専門に関する知識と学力に主眼を置き、外国語能力、研究に取り組む積極性や発信能力等も評価に加えて選抜を行います。それまでの研究成果（論文等）は、面接試験の基礎資料にする形で選抜に生かします。

なお、入学前に、文化・学芸にかかわる広範な知識を習得するとともに、自身が推進する専門の研究の対象・目的・方法に関係する多くの読書経験・調査経験・思考経験を積み重ねておくことを希望します。

### (博士課程後期3年の課程)

選抜試験では、一般選抜・社会人特別選抜ともに、人類社会の本質的な発展を先導する高度な専門性を具えた職業人と、人文社会科学の着実な進展を最先端で支える研究者を養成するために、日本学専攻においては日本の言語・思想・文化・歴史・社会に関連するテーマの考究を、広域文化学専攻においては文化の基礎理論あるいはアジア・欧米地域の個別文化の考究を、総合人間学専攻においては人間と社会の本質にかかわる原理的かつ実証的な考究を、広い学際的視野と高度な発信能力をもって、独自に展開できる人を、学生として受け入れます。

このような方針のもと本課程の入学試験では、筆記試験及び面接試験により（社会人特別選抜では面接試験のみを実施します）、独創的で着実な研究を推進する基盤となる専門に関する知識と学力に主眼を置き、研究に取り組む積極性や発信能力等も評価に加えて選抜を行います。それまでの研究成果（論文等）は、面接試験の基礎資料にする形で選抜に生かします。

なお、入学前に、自身の研究の自立性の支えとなる読書・調査・考究を飽くことなく継続する習慣を身につけておくことを強く希望します。

## 東北大学大学院教育学研究科

東北大学大学院教育学研究科は、教育に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える倫理性並びに理論的基礎を有し、社会的ニーズを敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、教育に関する諸問題の解決を具体的に推進しうる研究者、高度職業人の育成を目指します。このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。具体的には、倫理性並びに理論的基礎に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人、さらには、教育科学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

(博士課程前期2年の課程)

一般選抜試験では、各分野における専門的知識、外国語文献の読解力を評価する筆記試験及び、研究計画と研究意欲等を評価する面接を行います。特に専門的知識と研究計画を重視して選抜を行います。

社会人特別選抜試験では、論理的思考力と文章表現力（臨床心理学コースは専門的知識も）を評価する筆記試験及び、研究計画と研究意欲等を評価する面接を行います。特に論理的思考力と研究計画を重視して選抜を行います（臨床心理学コースは専門的知識も重視します）。

外国人留学生特別選抜試験では、日本語の読解力と文章表現力、（臨床心理学コースでは専門的知識についても）を評価する筆記試験及び、研究計画と研究意欲等を評価する面接を行います。特に日本語読解力と研究計画を重視して選抜を行います（臨床心理学コースは専門的知識も重視します）。

また、入学前に専門領域の基礎知識及び初歩的方法論を身につけておくことを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

一般選抜試験では、専門分野にかかわる外国語文献の読解力を評価する筆記試験、参考論文の内容及び研究計画等を評価する面接を行います。特に参考論文、研究計画を重視して選抜を行います。

社会人特別選抜試験では、参考論文の内容及び研究計画等を評価する面接を行い（グローバル共生教育論コースでは外国語文献の読解力についても評価します）、参考論文と研究計画を同等に評価して選抜を行います。

また、入学前に研究テーマに関連する文献理解の洗練及び方法論の修得を進めておくことを希望します。

## 東北大学大学院法学研究科

東北大学大学院法学研究科は、2004年4月に法科大学院（専門職大学院）、公共政策大学院（専門職大学院）、研究大学院からなる大学院として再編成されました。

研究大学院は、教育課程としては博士課程（前期・後期）に相当し、法学・政治学のあらゆる分野にわたる学術研究を担う部門です。また、2つの専門職大学院（法科大学院および公共政策大学院）を含む3つの大学院で構成される東北大学大学院法学研究科全体の中では、「知的先端拠点」と位置づけられるものです。

研究大学院の目的は、変化に富んだ現代社会の諸問題を的確に認識・把握し、理論的観点からの研究を行うこと、さらにその成果を踏まえて、理論的研究と法律実務・政策実務との接点に位置する法科大学院および公共政策大学院に、新たな知見を提供することにあります。この目的に資するため、研究大学院は、論理性と法学的・政治学的基礎を有し、社会的ニーズを敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、法と政治に関わる諸問題の解決を具体的に推進し得る研究者および職業専門人の育成を目指します。具体的には、論理性と法学的・政治学的基礎を兼ね備える次のような人々の入学を求めています。

- 法学・政治学に関する基礎知識を有し、さらに高度な課題に対する専門的関心を持って先端的な学問の修得を志す人。
- 法学・政治学に関する幅広い識見を基礎としながら、各専門分野において国際的に活躍する学術研究者を志す人。
- 研究生活を通じて培った学問的洞察力を、より良き社会の実現のために活用する実務家を志す人。
- 社会人としての経歴を持ち、その経験を学問研究の場にフィードバックすること、あるいは社会生活の中で直面するさまざまな問題を理論的に考察することで、より望ましい問題解決方法の探究を志す人。
- 専門職大学院を修了したのち、各専門分野において理論と実務を架橋するさらに高度な研究を志す人。

このため、研究大学院では、一般選抜、特別選抜、国際共同博士課程前期2年のコース（以上、博士前期2年の課程）、法政理論研究コース、後継者養成コース（研究者型）および（実務家型）、国際共同博士課程後期3年の課程コース（以上、博士後期3年の課程）という多様な枠を設けて入学試験を実施し、上記の各教育理念・目的に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視した選抜を行います。

### （博士前期2年の課程）

一般選抜試験では、法学・政治学に関する基礎的な専門的知識の習得状況を確認するための筆記試験を1次試験として行った後に、提出書類をもとにして語学能力や論理的思考能力を測るための口述試験を2次試験として行います。

特別選抜試験では、書類審査により法学・政治学に関する基礎的な専門的知識の習得状況および語学能力を測る第1次選考を経て、論理的思考能力や基礎的研究能力を測るための口述試験を2次試験として行います。

国際共同博士課程前期2年のコースでは、海外提携校の修士課程に在籍する大学院生の出願を受け付け、書類審査により法学・政治学に関する基礎的な専門的知識の習得状況および語学能力を測る第1次選考を経て、論理的思考能力や基礎的研究能力を測るための口述試験を2次試験として行います。

なお、入学前に、専攻しようとする分野とその隣接分野に関して学部までに習得しておくべき基礎知識と、研究成果の発表を計画的に準備するために必要な技能を身につけておくことを希望します。

### （博士後期3年の課程）

法政理論研究コースでは、修士論文や研究計画書等の提出書類の審査に加えて、口述試験により、専攻しようとする法学・政治学の分野に関する幅広い正確な知識と研究能力、または高度な専門的実務経験に基づく問題解決の意欲と発想力を測ります。

後継者養成コース（研究者型）および（実務家型）では、司法試験合格者の出願を受け付け、リサーチペーパー（または志望理由書）と研究計画書等の提出書類の審査と口述試験により、複数の法分野を横断する先端的法領域に関わる実践的な研究の遂行能力や実務的観点から獲得した法的问题意識を理論的に深め、探究する能力を測ります。

国際共同博士課程後期3年の課程コースでは、海外提携校の博士課程に在籍する大学院生の出願を受け付け、提出書類に基づいて研究計画の妥当性を測る書類選考を経て、研究しようとする分野に関する包括的な専門知識と、研究計画の妥当性の厳密な検討を行うための口述試験を行います。

なお、入学前に、研究しようとする分野に関する最先端の研究動向を含む全般的な知識、研究に必要な資料や文献を調査・収集・整理する技能、これらの知識や情報を踏まえて独自の学問的主張を展開する能力を身につけておくことを希望します。

### 東北大学大学院法学研究科専門職学位課程総合法制専攻（法科大学院）

東北大学大学院法学研究科専門職学位課程総合法制専攻（法科大学院）は、法理論に関する高度の専門的知識並びにそれを支える高い職業倫理、幅広い教養及び豊かな人間性と協調性を有し、社会の多様化と複雑化に伴って日々新たに生じる法的な諸問題を能動的に解決することができる高度の法曹（裁判官・検察官・弁護士）の育成を目指します。

具体的には、正義と公正に関する基本的な考え方と論理的かつ柔軟な思考力を持ち、様々な視座から社会や人間関係を洞察し、それらにまつわる諸問題に積極的に取り組もうとする強い意欲を有し、法学に関する学識を有する人、又は法学以外の学問分野に関する学識及び法的思考に対する適正を有する人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、法学既修者一般選抜、法曹基礎課程特別選抜、法学未修者選抜の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った学修をするために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

法学既修者一般選抜試験では、法曹としての資質を評価する書類審査を第1次選考、法学に関する基礎的な知識と応用力等を評価する筆記試験を第2次選考とした2段階選抜を行います。

法曹基礎課程特別選抜試験には5年一貫型と開放型があります。5年一貫型では、法曹としての資質と連携法曹基礎課程における法学に関する学習成果を評価する書類審査による選抜を行います。開放型では、同様の書類審査を第1次選考とし、法学に関する基礎的な知識と応用力等を評価する筆記試験を第2次選考とした2段階選抜を行います。

法学未修者選抜試験では、法曹としての資質を評価する書類審査を第1次選考、法的思考に対する適性としての論理的思考力を評価する筆記試験を第2次選考とした2段階選抜を行います。

なお、入学前の段階で、法学既修者については、法学部の授業等を通じて六法科目を中心とする法律専門科目に関するひと通りの基礎的な知識を身に付けておくこと、法学未修者については、学術的な文献の講読等を通じて論理的思考力を身に付けておくことを希望します。

### 東北大学大学院法学研究科専門職学位課程公共法政策専攻（公共政策大学院）

東北大学大学院法学研究科は、2004年4月に法科大学院（専門職大学院）、公共政策大学院（専門職大学院）、研究大学院からなる大学院として再編成されました。

公共政策大学院は、公共政策に関する高度な専門的知識・技能、並びに、それらを支える実践性及び公共政策学的基础を具えた上で、現実の社会における公共政策とその実践のありようを調査し、現場が抱える課題を個別具体的に抽出し、課題解決に向けた実効的な政策提言を行うことのできる「政策プロフェッショナル」の養成を目指します。

実践性及び公共政策学的基础に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人を志す人、具体的には以下の資質を持つ人の入学を求めます。

1. 学部で学んだ専門知識を基盤としつつ、公務及び公共政策の立案・制度設計について多角的な視点から学習する意欲と基礎的な能力を有すること。
2. 討論・交渉・文章作成・プレゼンテーションなどコミュニケーション能力を豊かに持ち、集団作業に貢献できる適性を有すること。
3. 公共性への情熱を持ち、公務に対し献身的な資質を有すること。

このため、学生の受け入れにあたっては、第1期募集・第2期募集（一般選抜）、内部進学者特別選抜及び政策法務教育コース（社会人選抜）の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った調査研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

第1期募集・第2期募集（一般選抜）では、小論文試験において、具体的な政策課題への対処法として作成された文章から、特定の行政課題に関する基本的な理解とそれに基づき考察する能力を有していることを考査し、かつ、現代社会が抱える政策課題についての基礎的な知見を審査するとともに、口述試験において、「公共政策ワークショップ」での集団作業に積極的に参加するのに必要なコミュニケーション能力や集団作業能力などを総合的に審査します。小論文試験と口述試験の双方において本大学院で定めた基準を上回ることを求めます。

内部進学者特別選抜では、第1期募集・第2期募集（一般選抜）と同様の方針の下で、国家公務員をはじめとした公共性の高い職業を志す在学生を対象に、本学の模範となるような特に優れた能力を有する人を口述試験で選抜します。

政策法務教育コース（社会人選抜）では、公共政策に関する実務に3年以上携わった人を対象に、公共政策に関する実務経験やスタディー・プラン等を資料として、学業と仕事を両立させながら政策立案・企画能力等を向上させる意欲と実践的能力を有する人を口述試験で選抜します。

なお、入学前に、法学・政治学についての基礎的な理解や現代社会が抱える政策課題についての基礎的な知見を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院経済学研究科

東北大学大学院経済学研究科には二つの専攻があります。経済経営学専攻では、経済・経営への強い関心と、それについての基礎学力を有し、将来これらの分野の研究者として、あるいは高度な専門職業人として活躍することを希望する人を求めます。広い視野と豊かな学識を持ち、国際的水準の独創的な研究を遂行する能力を備え、社会と学問の発展に貢献できることを目指して育成を行います。会計専門職専攻（会計大学院）では、会計に関する基礎学力を有し、将来高度な分析能力を身につけ、国際的な場面で活躍する会計職業人となることを希望する人を求めます。会計分野の学識と実務的な知識を持ち、国際的視野とコミュニケーション能力を備え、高い職業倫理観をもって社会の発展に貢献できることを目指して育成を行います。また、実社会での経験を生かしながら、新たな問題意識をもって経済学や経営学を学びたい、会計職業人としての能力を向上させたい、という希望をもつ社会人を積極的に受け入れます。

（経済経営学専攻・博士課程前期2年の課程）

本課程には、経済経営リサーチコースと高度グローバル人材コース（Global Program in Economics and Management, GPEM）があります。各コースに対し以下の選抜区分がありますが、経済経営リサーチコースでは外国人については日本語能力を備えた学生を選抜し、GPEMではグローバルに活躍できる資質を備えた学生を選抜することは共通です。試験の実施方法は選抜区分により異なりますが、各実施方法で所定の基準に達するのが必要なことは共通です。

### 一般選抜

英語の能力と経済経営科目に関する専門知識を備えた学生を選抜します。試験の実施方法は筆答、口述、提出書類の審査です。専門知識を重視します。

### 社会人特別選抜

社会人を対象とし、職業能力と志望する専門科目に関する知識を備えた学生を選抜します。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。専門知識と研究適性を重視します。

### 東北大学経済学部生を対象とする試験

当学部を卒業見込で成績が優秀な学生を対象とし、大学院への進学目的が明確な学生を選抜します。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。専門知識と研究計画の適切性を重視します。

### 外国人特別選抜

GPEMのみの選抜区分であり、外国人を対象とし、優れた英語の能力と学部教育における優れた基礎学力を備えた学生を選抜します。試験の実施方法は提出書類の審査です。基礎学力を重視します。

### パダボーン大学ダブルディグリー・プログラム特別選抜

GPEMのみの選抜区分であり、パダボーン大学経営経済学部国際経済経営修士課程の在学者を対象に、英語の能力と経済経営科目に関する専門知識を備えた学生を選抜します。試験の実施方法は提出書類の審査です。専門知識を重視します。

なお、入学前に大学学部水準の専門知識、課題探究力、国際的視野を身につけておくことを希望します。

（経済経営学専攻・博士課程後期3年の課程）

本課程にはコースの区分はありませんが、後期課程GPEMプログラムを設置しています。以下の選抜区分がありますが、英語の能力、志望する科目に関する専門知識、研究適性を備えた学生を選抜し、研究能力を重視することは共通です。試験の実施方法は選抜区分により異なりますが、各実施方法で所定の基準に達するのが必要なことは共通です。

#### 編入学・一般選抜

試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。

#### 編入学・社会人特別選抜

研究業績を持つ社会人を対象とします。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。

#### 編入学・外国人特別選抜

後期課程GPEMプログラムのみの選抜区分です。試験の実施方法は提出書類の審査です。

#### 進学試験

本学大学院博士課程前期2年の課程、修士課程又は専門職学位課程に在学中の者を対象とします。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。

なお、入学前に大学院前期課程水準の専門知識、研究の遂行能力と成果の発信能力、国際的視野と行動力を身につけておくことを希望します。

#### (会計専門職専攻・専門職学位課程)

本課程には、公認会計士コース、会計リサーチコース、ビジネスアカウンティングコースがあります。以下の選抜を実施しますが、筆答試験では商学、経済学関係の学部水準の会計学の理解を確認し、口述試験では研究適性と教育理念の理解を確認します。試験の実施方法は選抜区分により異なりますが、各実施方法で所定の基準に達するのが必要なことは共通です。

#### 一般選抜

試験の実施方法は筆答（全コース）と口述（会計リサーチコース及びビジネスアカウンティングコースのみ）です。公認会計士コースでは会計に関する基礎学力を重視し、会計リサーチコースとビジネスアカウンティングコースでは研究適性を重視します。

#### 3年次学生を対象とする試験

大学3年次の在學生で優秀な成績を収めた者を対象にします。試験の実施方法や重視する項目は一般選抜と同じです。

#### 東北大学経済学部生を対象とする試験

当学部を卒業見込で成績が優秀な学生を対象とし、大学院への進学目的が明確な学生を選抜します。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。研究適性と本学教育理念の理解を重視します。

#### 自己推薦入試

会計リサーチコースとビジネスアカウンティングコースのみの選抜区分で、幅広いバックグラウンドの方（社会人、外国人及び当学部には在籍しない学生）を対象とします。試験の実施方法は口述と提出書類の審査です。研究適性を重視します。

なお、入学前に大学学部水準の会計学の知識を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院理学研究科

理学は、自然界にひそむ原理や法則性を解明し、真理を探究する学問であり、人類の根源的な自然への疑問に対する飽くなき知的好奇心を原動力として形成されてきました。また、理学は現代社会を支える科学技術や人文・社会科学など様々な分野の基盤となっており、人間の生活に密接に関わっています。

東北大学大学院理学研究科は、先端的な研究成果に基づいた高度な専門的教育によって、人間性と倫理性を備えた、理学の各分野で世界をリードする研究者や理学的素養を活かして多方面で活躍する職業人を育成することを目指します。

本研究科が入学者に求める人間像は、次のとおりです。

- ・理学の研究に必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- ・人類の知的財産を継承し、自由な発想と独創性をもって自然の真理の探求に取り組み、次世代の自然科学と科学技術の進展に寄与したいという志を持っている人
- ・人間性と倫理性を備え、科学的思考能力を基礎に人類の文化と社会の発展に貢献する研究者・高度職業人となる意志を持っている人

学生の受け入れにあたっては、6つの専攻ごとに一般選抜、外国人留学生等特別選考、自己推薦入学試験（博士課程前期2年の課程）及び社会人特別選考（博士課程後期3年の課程）を実施し、本研究科の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

### （博士課程前期2年の課程）

一般選抜では、専門分野の研究に必要な基礎学力を評価する筆記試験と、研究計画、研究能力と研究意欲等に基づく面接試験を行い、特に基礎学力と研究意欲を重視して選抜を行います。

自己推薦入学試験では、専門分野のみならず異なる分野での基礎学力を修得し、複合的・応用的視点での学習・研究を達成できる能力を評価する面接試験を行い、特に基礎学力と学習・研究意欲を重視して選抜を行います。

外国人留学生等特別選考では、専門分野の研究に必要な基礎学力と論理的思考力、英語技能、研究計画と研究意欲等を評価する面接試験等を行い、特に基礎学力と研究意欲を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、専門分野の高度な知識を修得し研究を行うために必要な基礎学力を身につけておくことを希望します。

### （博士課程後期3年の課程）

一般選抜では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容及び研究計画と研究意欲等を評価し、特に研究意欲を重視して選抜を行います。

社会人特別選考では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容、研究計画と研究意欲等を評価する面接試験を行い、特に研究論文等の内容と研究意欲を重視して選抜を行います。

外国人留学生特別選考では、専門分野にかかる基礎学力、研究論文等の内容、英語技能、研究計画と研究意欲等を評価する面接試験を行い、特に研究論文等の内容と研究意欲を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、主体的に研究を行うために必要な研究経験や基礎学力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院医学系研究科

東北大学大学院医学系研究科は、医学系領域に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える旺盛な探求心並びに高い使命感・倫理観を有し、先進的、学際的及び創造的に医学系領域に関する諸問題の解決を具体的に推進しうる、国際的に通用する優れた研究者、高度職業人の育成を目指します。

具体的には、旺盛な探求心並びに高い使命感・倫理観に支えられた専門的知識と技能をもって、日本及び世界の人々の健康及び福祉の増進への寄与を目指し医学系領域の新たな発展に貢献する豊かな人間性を備えた研究者、高度職業人、または教育者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜及び社会人特別選抜(医科学専攻博士課程(医学履修課程)のみ)の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

(修士課程・博士課程前期2年の課程)

### 医科学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に基礎医学分野並びに医科学関連分野の発展に貢献する研究者若しくは教育者を志す人を重視して選抜を行います。大学卒業生相当の英語力、志望する専攻・分野に関連する基礎的な専門知識や思考能力、志望動機の実体性や修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

### 障害科学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に障害科学及びリハビリテーション関連領域における学問研究並びに社会実践に貢献する研究者・高度専門職若しくは教育者を志す人を重視して選抜を行います。大学卒業生相当の英語力、志望する専攻・分野に関連する基礎的な専門知識や思考能力、志望動機の実体性や修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

### 保健学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に自立して研究活動を行い、看護学、放射線技術科学、又は検査技術科学に関する必要な能力を備え国際社会に貢献する研究者若しくは教育者を志す人を重視して選抜を行います。大学卒業生相当の英語力、志望する専攻・分野に関連する基礎的な専門知識や思考能力、志望動機の実体性や修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

### 公衆衛生学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に公衆衛生関連領域における学問研究並びに社会実践に貢献する研究者・高度専門職若しくは教育者を志す人を重視して選抜を行います。大学卒業生相当の英語力、志望する専攻・分野に関連する基礎的な専門知識や思考能力、志望動機の実体性や修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

(博士課程(医学履修課程))

#### 医科学専攻

一般選抜試験並びに社会人特別選抜試験では、外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に自立して研究活動を行い、又は専門的な業務に従事するために必要な高度な研究能力を備えた医学研究者を目指す人を重視して選抜を行います。6年制大学卒業生あるいは修士課程修了生に相当する英語力、志望する専攻・分野に関連する基本的な高度専門知識や思考能力、具体的な志望動機、修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる高度な専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

(博士課程後期3年の課程)

#### 障害科学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に障害科学及びリハビリテーション関連領域における学問研究並びに社会実践に貢献する研究者・高度専門職若しくは教育者を目指す人を重視して選抜を行います。6年制大学卒業生あるいは修士課程修了生に相当する英語力、志望する専攻・分野に関連する基本的な高度専門知識や思考能力、具体的な志望動機、修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる高度な専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

#### 保健学専攻

外部検定試験スコアによる英語力の評価と、専門的知識・思考能力・志望動機・適性並びに出願書類の記載内容を評価する口頭試問を行い、特に自立して研究活動を行い、看護学、放射線技術科学、又は検査技術科学に関する必要な能力を備え、国際社会に貢献する研究者若しくは教育者を目指す人を重視して選抜を行います。6年制大学卒業生あるいは修士課程修了生に相当する英語力、志望する専攻・分野に関連する高度専門知識や思考能力、具体的な志望動機、修学に相応しい適性について、本研究科が定めた基準を上回ることが必要で、特に口頭試問の結果を重視して選抜します。

なお、入学前に基本となる高度な専門的知識や英語力を身につけておくことを推奨します。

## 東北大学大学院歯学研究科

東北大学大学院歯学研究科は、歯学・歯科医療・口腔保健に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える感性並びに人間的基礎を有し、社会的ニーズを敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、歯科領域に関する諸問題の解決を具体的に推進しうる研究者、高度職業人の育成を目指します。

具体的には、感性並びに人間的基礎に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人、さらには歯学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、社会人特別選抜試験及び外国人留学生特別選抜試験の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

### (修士課程)

修士課程では、口腔衛生学、公衆衛生学、保健学、言語治療学、医療社会学、農学、工学、理学、食品・栄養学等、多様な専門的学識と技能を備え、歯学・歯科医療・口腔保健等に意欲的に取り組む人を求めます。

一般選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる基本的な知識と理解力を、外部検定試験で英語の読解力を、面接試験の結果および成績証明書で特に歯学を学ぶ強い意欲と優れた能力および幅広い視野と柔軟な感性を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

社会人特別選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる知識と理解力を、外部検定試験で英語の読解力を、面接試験の結果、志願理由書および成績証明書で、特に歯学・歯科医療・口腔保健を学ぶ強い意欲、幅広い視野と柔軟な感性を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

外国人留学生特別選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる基本的な知識と理解力を、面接試験の結果および成績証明書で、特に歯学・歯科保健を学ぶ強い意欲と優れた能力を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

なお、入学前に英語の読解力と表現力を身につけておくことを希望します。

### (博士課程)

博士課程では、歯学を学ぶ強い意欲と優れた能力と共に、幅広い視野と柔軟な感性を持ち、「臨学一体」の基本理念のもと、独創的、先端的、学術的、萌芽的研究を推進しうる人を求めます。

一般選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる基本的な知識と理解力を、外部検定試験で英語の読解力を、面接試験の結果および成績証明書で、特に歯学を学ぶ強い意欲と優れた能力および幅広い視野と柔軟な感性を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

社会人特別選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる知識と理解力を、外部検定試験で英語の読解力を、面接試験の結果、志願理由書および成績証明書で、特に歯学を学ぶ強い意欲、幅広い視野と柔軟な感性を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

外国人留学生特別選抜試験では、筆記試験で専門分野にかかる基本的な知識と理解力を、面接試験の結果および成績証明書で、特に歯学を学ぶ強い意欲と優れた能力を総合的に評価すると共に、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

なお、入学前に英語の読解力と表現力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院薬学研究科

大学院薬学研究科が大学院志願者に求める学生像

博士課程前期2年の課程では、学部教育で修得した基礎的知識・技術を、薬の創生から適正使用までの高度な知識と応用力へと発展させることができる薬学研究者・技術者を育成するために、物質科学や生命科学の高度な知識と技術を獲得したいという意欲を持つ人を求めます。

博士課程後期3年の課程では、最先端の創薬科学研究、医療薬学研究を自らの力で推進できる能力をもつ優れた研究者を育成するために、医薬品の創製や疾病の分子機構の解明などに強い関心を持ち、将来は創薬科学領域でリーダーとして社会に貢献できる人を求めます。

医療薬学専攻博士課程（薬学履修課程）では、高度な専門薬剤師として専門知識と技能、臨床研究を企画・遂行できる能力をもち、臨床開発研究・教育・医療機関において将来リーダーとして、医薬品の臨床開発に貢献する研究者・薬剤師を育成するために、医療薬学を中心とする薬学の知識や技術を修得し、将来は薬学の専門家として医療の一翼を担い得る人を求めます。腫瘍専門薬剤師養成コースは、腫瘍領域で先導的役割を担う腫瘍専門薬剤師を目指す人を対象にしています。スーパージェネラリスト・ファーマシスト養成コースは、チーム医療における薬剤の専門家として、高度な先進的薬学分析力をもとに主体的に薬物治療に参画する薬剤師を目指す人を求めます。

大学院薬学研究科の入試方法

博士課程前期2年の課程では、「一般選抜」、「推薦入試」及び「外国人留学生等特別選抜」の枠を設け、博士課程後期3年の課程では、「編入学試験」、「社会人特別選抜」、「外国人留学生等特別選抜」の枠を設け、医療薬学専攻博士課程（薬学履修課程）では、「一般選抜」、「社会人特別選抜」、「外国人留学生等特別選抜」の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

（博士課程前期2年の課程）

一般選抜試験は、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する専門的知識を評価する筆記試験を行い、特に専門的知識を重視して選抜します。

推薦入試は、出身大学長の推薦に基づき、外部試験による英語力の確認と、論理的思考力を評価する筆記試験及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研究意欲を重視して選抜します。

外国人留学生等特別選抜試験は、外国人留学生等を対象とし、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する専門的知識を評価する筆記試験及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研究意欲を重視して選抜します。

なお、入学前に、物質科学や生命科学に関する基礎的知識に加え、薬の創生から適正使用までの高度な知識、及び応用力を育むために必要な薬学全般における基礎的知識と技術、ならびに基本的な英語力を修得していることを希望します。

（博士課程後期3年の課程）

編入学試験は、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する高度な専門知識を評価する筆記試験及び研究計画と研究能力等を評価する口頭試問を行い、特に研究能力を重視して選抜します。

社会人特別選抜試験は、技術者、教員、研究者として勤務し、入学後もその身分を継続する者を対象とし、薬学に関する高度な専門知識、研究適性、及び研究計画と研究能力等を評価する口頭試問を行い、特に研究能力を重視して選抜します。

外国人留学生等特別選抜試験は、外国人留学生等を対象とし、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する高度な専門知識を評価する筆記試験及び研究適性、研究計画と研究能力等を評価する口頭試問を行い、特に研究能力を重視して選抜します。

なお、入学前に、薬学領域、特に関連性のある専門科目において、取得した知識と技術を、薬の創生から適正使用までの高度な知識とそれらを研究に応用することができる能力、ならびに専門領域において国際的に活躍できる英語力を身につけていることを希望します。

(医療薬学専攻博士課程(薬学履修課程))

一般選抜試験は、出願書類の内容、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する専門知識を評価する筆記試験及び研究適性等を評価する口頭試問を行い、特に専門知識を重視して選抜します。

社会人特別選抜試験は、原則として薬剤師の資格を有し、病院薬剤部等に1年以上勤務し、入学後もその身分を継続する者を対象とし、薬学に関する専門知識、研究適性及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研究意欲を重視して選抜します。

外国人留学生等特別選抜試験は、外国人留学生等を対象とし、英語力と薬学に関する専門知識、研究適性、及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研究意欲を重視して選抜します。

なお、入学前に、薬学領域において取得した知識と技術を、薬の適正使用へと発展させることができる能力、ならびに専門領域において国際的に活躍できる英語力を身につけていること、さらに薬剤師国家試験に合格していることを希望します。

## 東北大学大学院工学研究科

東北大学大学院工学研究科は、自然と人間に対する深い知識と広い視野を基本とし、安全安心で豊かな社会の実現のために倫理観と気概をもって自ら考えて研究を遂行し、将来の科学技術の発展と革新を担うことができる豊かな創造性と高い研究能力を有する研究者の養成、並びに高度な専門的知識のみならず長期的な展望や国際的な視野を備え、社会の持続的発展に貢献できる中核的専門技術者の育成を目指します。

具体的には、創造性と高い研究能力を有する研究者や社会の持続的発展に貢献できる中核的専門技術者を志す、次の学力および能力をもつ人を求めます。

(博士課程前期2年の課程)

1. 工学を学ぶための基礎学力
2. 問題解決のための論理的思考能力
3. 教育・研究環境に適応し、国際的に活躍するための語学力

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生等特別選抜、推薦入学特別選抜、9月卒業見込者・既卒者を対象とする選抜、早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜、および英語による教育を提供する国際学位コースに関する選抜の枠を設けて入学試験を実施し、上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

一般選抜、外国人留学生等特別選抜、9月卒業見込者・既卒者を対象とする選抜、早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜、および国際学位コースに関する選抜では、各選抜の実施単位である系・専攻ごとに工学に関する基礎知識と専門的知識を評価する筆記試験等および入学者としての適性を見るための面接試験等を適宜組み合わせを行い、語学力を合わせて総合的に評価して選抜を行います。

推薦入学特別選抜では、系・専攻ごとに論理的思考力と文章表現力を評価する小論文、研究計画の評価および研究意欲等の適正を見るための面接試験等を適宜組み合わせを行い、それらを総合的に評価して選抜を行います。必要に応じて語学力の評価を合わせて選抜を行います。

社会人特別選抜では、系・専攻ごとに研究計画の評価および研究意欲等の適正を見るための面接試験等を行い、それらを総合的に評価して選抜を行います。必要に応じて一般選抜と同様の筆記試験等と語学力の評価を合わせて選抜を行います。

なお、入学前に、専門分野の高度な知識を習得し研究を行うために必要な基礎学力を身につけておくことを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

1. 工学に関する幅広い基礎知識、自分の研究分野に関する高度な専門知識とそれらを柔軟に展開する能力
2. 自分の研究の意義と成果を論理的に発表し、討論できる能力

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生等特別選抜、および英語による教育を提供する国際学位コースに関する選抜の枠を設けて入学試験を実施し、上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

一般選抜、外国人留学生等特別選抜、および国際学位コースに関する選抜では、各選抜の実施単位である系・専攻ごとに工学に関する基礎知識と専門的知識を評価する筆記試験等、語学力、入学者としての適性を見るための面接試験等を適宜組み合わせを行い、特に筆記試験等を重視して選抜を行います。

社会人特別選抜では、系・専攻ごとに研究計画の評価および研究意欲等の適正を見るための面接試験等を行い、それらを総合的に評価して選抜を行います。必要に応じて工学に関する基礎・専門的知識や小論文の評価を合わせて選抜を行います。

なお、入学前に、主体的に研究を行うために必要な研究経験や基礎学力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院農学研究科

東北大学大学院農学研究科では、人類の生存や福祉の向上に密接した食料、健康、環境に関する農学領域において独創的な基礎研究および応用研究を推し進めています。本研究科では、農学の基本学問分野に関する高度な専門的知識と学識に加え、学際的な視野を備え、幅広く社会的・学問的課題の抽出ができ、世界の食料・環境問題解決と日本の農林水産業・食品産業の発展を先導する人の養成を目指します。このため、農学領域の学問と研究に強い関心と意欲を持ち、将来農学領域での様々な問題の解決に果敢に挑戦する社会のリーダーを志す人を求めます。学生の受入に当たっては、一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜の3種類の入学試験を実施します。

(博士課程前期2年の課程)

独創的な農学研究を行う能力をもち、社会的・学問的ニーズを踏まえつつ社会に貢献することができ、新しい生物産業の創成を国際的な視野から発信できる人を養成します。このため、以下のような人を求めます。

- ①食料、健康、環境に関する広範な知識と技術を理解・習得し、豊かな農学的思考と教養に基づく幅広い視野をもっている。
- ②日本語および英語で専門領域に関する情報を収集し、その情報を活用できる基本的な語学力を身につけている。
- ③高い倫理性をもち、科学技術の進展と社会貢献に対して高い意欲をもっている。
- ④グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚をもっている。

一般選抜と外国人留学生特別選抜では、農学領域の専門的知識を評価するための筆答試験、英語能力試験（外国人留学生の場合は日本語または英語）、および、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行います。専門科目筆答試験と外国語能力試験の結果を重視して入学者を選抜します。

社会人特別選抜では、専攻分野に関する知識を評価するための筆答試験、専攻分野に関する総合的思考力を評価するための小論文試験、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行い、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

なお、入学前に、農学領域の広範な知識・技術と、研究を進める上で必要な基本的語学力を身につけておくことを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

自立して独創的な農学研究を行う卓越した能力をもち、社会的・学問的ニーズを踏まえつつ社会に貢献することができ、国際的視野と高度なコミュニケーション能力をもち、新しい生物産業の創成を世界的水準で先導的に推進できる人を養成します。このため、以下のような人を求めます。

- ①食料、健康、環境に関する専攻分野において、専門的知識・技術、総合的思考力、学際的な視野をもち、独創的な研究を行う能力をもっている。
- ②国際的な視野から研究成果の発信ができる。
- ③高い倫理性をもち、科学技術の進展と社会貢献に対して高い意欲をもっている。
- ④グローバル社会において指導的・中核的役割を果たす自覚をもっている。

一般選抜と外国人留学生特別選抜では、専攻分野に関する知識を評価するための筆答試験、英語能力試験（外国人の場合は日本語または英語）、研究能力を評価するための修士論文に関する試験、および、研究と社会貢献に対する意欲を評価する面接試験を行います。

社会人特別選抜では、専攻分野に関する筆答試験、研究業績を評価するための試験、面接試験に加え、専攻分野に関する総合的思考力と視野、研究展望を評価するための小論文試験を行います。3つの選抜試験ともに、それぞれの試験結果をほぼ同等の比重で評価し、入学者を選抜します。

なお、入学前に、専攻分野に関する知識・技術、独創的な研究の推進経験、研究成果を国際的に発信するための技能を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院国際文化研究科

東北大学大学院国際文化研究科は、(1) 国際的視野に立った日本や世界の多様な地域文化、(2) 環境や資源等をめぐる地球規模の諸課題や人類が共存しうる持続可能な社会および(3) 国際社会の基層を支える言語の3分野に関する高度な専門的知識、明確な問題意識、それらを支える国際的かつ学際的思考・分析力および高度な外国語運用能力を有し、人類の文明と文化の継承・発展に寄与するという高い理想を具え、豊かな教養と国際感覚を兼備したグローバルに活躍しうる専門職業人や教員・研究者を育成することを教育上の目標とします。こうした教育目標のもと、本研究科は柔軟な思考力と広範な学識および高度な語学力を備え、国際舞台で活躍する創造的な研究者または専門職業人になろうという明確な目的意識を有している人を求めます。

学生の受け入れにあたっては、一般選抜、外国人留学生海外出願特別選抜、進学者選抜(博士課程後期3年の課程のみ)、グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム入試および言語総合科学コース入試の枠を設けて入学試験を実施し、上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

(博士課程前期2年の課程)

一般選抜試験では、専門的知識と研究で必要とされる外国語運用能力を評価する筆記試験および志望動機や研究計画等を評価する面接試験を行い、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

外国人留学生海外出願特別選抜試験では、出願書類と面接試験により、出身大学からの推薦をうけた志願者に対して専門的知識、論理的思考力と文章表現力、研究計画と研究意欲等を審査し、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム入試では、提出された出願書類の審査および面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および今日的な社会課題に対する研究意欲、思考能力と実践的課題設定能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

言語総合科学コース入試では、提出された出願書類の審査および面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および言語科学研究に必要なとされる専門知識と学際的思考能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

なお、入学前に講座・プログラム・コースに応じた基本的な専門的知識、基礎的な外国語運用能力および論理的な文章構成力を身につけておくことを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

一般選抜試験では、修士論文の評価、高度な専門的知識と研究で必要とされる外国語運用能力を評価する筆記試験および志望動機や研究計画等を評価する面接試験を行い、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

外国人留学生海外出願特別選抜試験では、出願書類と面接試験により、出身大学からの推薦をうけた志願者に対して高度な専門的知識、研究遂行能力、研究計画と研究意欲等を審査し、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

進学者選抜では、修士論文の評価、外国語試験および面接試験により、高度な専門的知識と研究で必要とされる外国語運用能力を審査し、これらをほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

グローバルガバナンスと持続可能な開発プログラム入試では、提出された出願書類の審査および面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および今日的な社会課題に対する批判的思考能力と実践的課題解決能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

言語総合科学コース入試では、提出された出願書類の審査および面接試験により、英語コースでの修学に必要なとされる高い英語運用能力および言語科学研究に必要なとされる高度な専門知識、実際的な研究遂行能力、学際的分析能力等をほぼ同程度の比重で評価して選抜を行います。

なお、入学前に講座・プログラム・コースに応じた広範な専門的知識、高度な外国語運用能力および創造的な研究能力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院情報科学研究科

東北大学大学院情報科学研究科は、情報科学に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える学際性並びに数理科学的・社会科学的基礎を有し、社会のニーズを敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、実世界データサイエンスに関する諸問題の解決を文理融合の立場から具体的に推進しうる研究者、高度職業人の育成を目指します。本研究科が目指す新しい“情報科学”の創造に貢献できる人を育てるため、本研究科が培ってきた成果をさらに推し進めようとする学生、いくつかの分野にまたがった研究を積極的に進めようとする学生、すでに学んだところとは異なる分野の研究を志す学生、また、多様なバックグラウンドを有する外国人留学生や社会人などの受け入れを推進します。

具体的には、学際性並びに数理的基礎に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人、さらには、学際科学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、早期卒業生選抜、社会人選抜、外国人留学生等選抜及び推薦入学特別選抜の区分を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。選抜は、研究科内の学術的専門性により7つの群に分けて行い、それぞれの群で、博士課程前期2年の課程、博士課程後期3年の課程のそれぞれにおいて、その特性に合わせて筆答試験、小論文、口述試験の中から適切な選抜方法を選択して設定することで行います。

### (博士課程前期2年の課程)

一般選抜、早期卒業生選抜、外国人留学生等選抜では、専門的知識とその展開力を評価する筆答試験及び研究計画と研究意欲等に基づく口述試験等を行い、特に基礎学力を重視して選抜を行います。

社会人選抜では、社会人としての業務歴又は研究内容、基礎学力の評価等を総合的に重視して選抜を行います。

推薦入学特別選抜では、論理的思考力と文章表現力、研究計画と研究意欲等を評価し、特に論理的思考力を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、専攻しようとする分野とその隣接分野に関して学部までに習得しておくべき基礎知識と、研究成果の発表を計画的に準備するために必要な技能を身につけておくことを希望します。

### (博士課程後期3年の課程)

一般編入学選抜、本学他研究科からの進学試験及び外国人留学生等編入学選抜では、高度の専門的知識とその展開力、博士課程前期2年の課程（修士課程）における研究内容、研究計画等を評価し、特にこれまでの研究実績と学際的研究者としての将来性を重視して選抜を行います。

社会人編入学選抜では、社会人としての業務歴又は研究内容、基礎学力、研究計画等を評価し、特に研究計画と研究意欲を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、研究しようとする分野に関する最先端の研究動向を含む全般的な知識、研究に必要な資料や文献を調査・収集・整理する技能、これらの知識や情報を踏まえて独自の学問的主張を展開する能力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院生命科学研究所

東北大学大学院生命科学研究所は、先端的知識と技術を駆使して生命科学の新領域を開拓できる指導的研究者・技術者の育成を目指します。それとともに、生命科学の基盤に裏打ちされた知識と技術を応用展開できる人の育成、生命倫理や環境倫理等の素養を持つ人の育成にも力を入れます。このため、生命科学を専攻しようとする強い勉強意欲と、その課程を修めるために必要な秀でた資質を兼備した学生を募集します。

学生の受け入れにあたっては、一般選抜に加え、社会人特別選抜、帰国学生選抜、外国人留学生特別選抜の枠を設けた入学試験を実施し、本研究科の教育目標に沿った研究を行う強い意欲と、研究の遂行に必要な専門的知識ならびに優れた資質を有しているかを重視して選抜を行います。

(博士課程前期2年の課程)

I期試験の一般選抜試験では、生命科学の各分野についての専門的知識と十分な基礎学力を評価する筆記試験を行います。

自己推薦やII期試験の一般選抜試験では、面接試験によって専門的知識と資質を評価します。生命科学以外の分野を学んだ学生については、その学識を生命科学研究へ活かす意欲も評価します。

社会人特別選抜試験、帰国学生選抜試験、外国人留学生特別選抜試験はそれぞれの特性にあわせて口頭試問と筆記試験を行い、専門的知識と資質を評価します。

また、いずれの選抜試験でも、学問世界の共通語である英語の能力を筆記試験あるいは口頭試問によって評価します。筆記試験、口頭試問すべてにおいて本研究科で定めた基準を上回ることを求めます。

なお、入学前に、専攻しようとする分野の専門知識や研究手法についてさらに学習することを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

一般選抜試験、社会人特別選抜試験、外国人留学生特別選抜試験のいずれにおいても、口頭試問においてこれまでの研究内容と進学後の研究計画を紹介していただき、研究の遂行に必要な専門的知識ならびに優れた資質を有しているかを評価します。また、学問世界の共通語である英語の能力について十分な基礎学力を求めます。

なお、入学前に、専攻しようとする分野の研究動向についてさらに深く学習することを希望します。

## 東北大学大学院環境科学研究科

東北大学大学院環境科学研究科では、総合大学である東北大学の「知」を結集し、持続可能な発展を支える文化と循環社会の基盤となる技術・システムを確立するため、文系、理系という伝統的区分を越える総合科学としての環境科学の構築を目指しています。そのため、多様な領域の効果的接近と新たな学問領域を創出することにより、環境問題の解明と解決に関わる幅広い知識と深い専門性を持ち、国際社会においても活躍できる人の育成を教育の目標とします。このような目標に共感し、それを達成するための勉学や研究に強い意欲と能力、関連する基礎学力を持つ学生を求めています。

学生の受け入れにあたっては、一般選抜に加え、推薦入学特別選抜、社会人特別選抜、外国人留学生等特別選抜および早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜の枠を設けて志願者の専門性に応じた6つの入試群別に入試試験を実施し、本研究科の教育目標に沿った研究を行う強い意欲と、研究の遂行に必要な専門的知識ならびに優れた資質を有しているかを重視して選抜を行います。

### (博士課程前期2年の課程)

一般選抜試験では、各分野における専門的な研究を推進する上で欠かせない専門的知識、論理的思考力とそれに基づく論述の能力を評価する筆記試験ならびに、総合科学としての環境科学への共感と研究意欲・資質を評価する口述試験（あるいは口頭試問、面接。以下「口述試験等」）を行います。選抜にあたっては、筆記試験を重視しながらも口述試験等の結果を含めた総合的な評価で選抜を行います。

推薦入学特別選抜試験、社会人特別選抜試験、外国人留学生等特別選抜試験、早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜試験ではそれぞれの特性にあわせて試験の内容に違いがありますが、選抜にあたって重視する諸点は一般選抜試験と同様です。ただし、社会人特別選抜では口述試験等において社会人としての経験と専門的研究との関連性を、外国人留学生等特別選抜の人文社会科学分野では各試験科目において研究上必要な日本語能力も評価します。

いずれの分野でも入学前に各専門分野の基礎とあわせて研究論文の執筆や議論のために必要な英語の能力を習得しておくことを希望します。

### (博士課程後期3年の課程)

一般選抜試験では、専門分野における高度な専門的知識を確かめる筆記試験を行うこともありますが、特に口述試験等を通して論理的思考力・先行研究に対する批判的な考察を踏まえた研究計画の確かさを総合的に評価し、これを重視した選抜を行います。

社会人特別選抜試験および外国人留学生等特別選抜試験でも同様に、必要に応じて筆記試験による専門的知識の有無を確認しつつ、特に口述試験等において研究計画等の評価し、研究者として研究を遂行する高い意欲と使命感を重視した選抜を行います。

なお、いずれの分野でも入学前に各専門分野における高度な技術の習得と、研究発表や学術論文の執筆・出版に関する基礎的な知識・能力を身につけておくことを希望します。

## 東北大学大学院医工学研究科

医工学研究科は、東北大学の伝統である「研究第一」を理念として掲げ、最先端の研究が遂行できる教員等と施設・設備を備えています。その中で、医学と工学の融合領域における広い視野と深い知識を基本としつつ、豊かな社会の実現を目指し、自ら考えて研究を遂行し、医療・福祉における科学技術の発展と革新を担うことができる創造性と高い研究能力を有する人材育成並びに高度な専門知識を有する技術者育成を教育の目標としていて、次のような学生の入学を求めています。

(博士課程前期2年の課程)

- 科学技術の創造と革新を通じた医療・福祉分野への貢献に強い情熱を持っている人
- 医療・保健・福祉分野におけるイノベーションにより社会を変革したいという強い意欲を持っている人
- 医工学を学ぶために必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- 新しい研究領域を切り拓く創造性と実行力を持っている人
- 確固とした倫理観を持ち、責任ある行動を取ることができる人

社会人特別選抜および外国人留学生等特別選抜においては、以上の項目に加えて、それぞれ以下の項目に該当する学生の入学を求めています。

社会人特別選抜： 大学等を卒業後、技術者・教員・研究員等として活躍している社会人の中で、自己の経験を勉学・研究に生かしながら、知識・技術レベルを高度化し、創造的能力を発展させることを希望する意欲的な人

外国人留学生等特別選抜： 海外の教育機関で十分な基礎学力を修得した上でその課程を修了し、その経験を生かしながら東北大学大学院医工学研究科において大学院教育を受けることを希望する人

入学者選抜においては、本研究科の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視し、志願者がこれまでに修得した学問分野に応じた筆記試験および面接試験を行います。

一般選抜、早期卒業制度による卒業者を対象とする特別選抜、外国人留学生等特別選抜では、基礎知識と専門的知識を評価する筆記試験と、入学者としての適性をみるための面接試験により、特に基礎学力を重視して選抜を行います。外国人留学生は日本語の能力を問う場合もあります。

社会人特別選抜では、社会人としての業務歴または研究内容、基礎学力の評価等を小論文および面接試験を用いて総合的に重視して選抜を行います。必要に応じて口頭試問または筆記試験の評価を合わせて選抜を行います。なお、外国人学生は日本語の能力を問う場合もあります。

入学前に、専門分野の高度な知識を習得し研究を行うために必要な基礎学力を身につけておくことを希望します。

(博士課程後期3年の課程)

- 科学技術の創造と革新を通じた医療・福祉分野への貢献に強い情熱を持っている人
- 医工学を学ぶために必要な基礎学力を有し、本学における勉学に強い意欲を持っている人
- 新しい研究領域を切り拓く創造性と実行力を持っている人
- 確固とした倫理観を持ち、責任ある行動を取ることができる人

社会人特別選抜および外国人留学生等特別選抜においては、以上の項目に加えて、それぞれ以下の項目に該当する学生の入学を求めています。

社会人特別選抜： 大学等を卒業後、技術者・教員・研究員等として活躍している社会人の中で、自己の経験を勉学・研究に生かしながら、知識・技術レベルを高度化し、創造的能力を発展させることを希望する意欲的な人

外国人留学生等特別選抜： 海外の教育機関で十分な基礎学力を修得した上でその課程を修了し、その経験を生かしながら東北大学大学院医工学研究科において大学院教育を受けることを希望する人

入学者選抜においては、本研究科の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視し、志願者がこれまでに修得した学問分野に応じた筆記試験および面接試験を行います。

一般選抜、外国人留学生等特別選抜では、筆記試験によって専門分野にかかる基礎知識の展開力、面接試験によって博士課程前期2年の課程（修士課程）における研究内容、研究計画等を評価し、特にこれまでの研究実績と研究者としての将来性を重視して選抜を行います。外国人留学生は日本語の能力を問う場合もあります。

社会人特別選抜では、社会人としての業務歴または研究内容、基礎学力、研究計画等を小論文および面接試験を用いて評価し、特に研究計画と研究意欲を重視して選抜を行います。必要に応じて口頭試問または筆記試験の評価を合わせて選抜を行います。なお、外国人学生は日本語の能力を問う場合もあります。

入学前に、主体的に研究を行うために必要な研究経験や基礎学力を身につけておくことを希望します。